

広報 いんざい

10月15日号

No. 793
平成 27 年(2015)

発行：印西市 編集：広報広聴課広報広聴班
〒270-1396 印西市大森 2364-2 電話 0476 42 5111 (代) FAX 0476 42 7242
ホームページ <http://www.city.inzai.lg.jp/> Eメール home@city.inzai.lg.jp

人口 …… 94,800 人 (+ 148)
男 …… 47,129 人 (+ 69)
女 …… 47,671 人 (+ 79)
世帯 …… 36,424 世帯 (+ 87)
—平成 27 年 10 月 1 日現在—
() 内は前月との比較



食べる

彩り豊かな農産物



遊ぶ

手焼きせんべい体験



技に触れる

畳作り実演



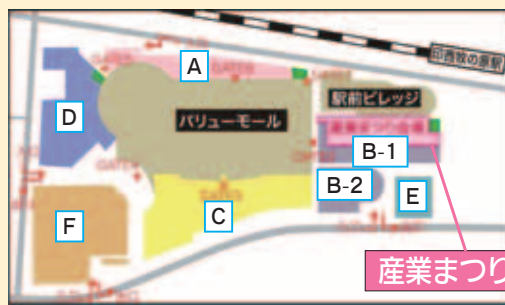
いんざい産業まつり

11/7 土

地産地消

● 11 月 7 日(土)・午前 10 時～午後 3 時。
● 場 BIGHOP ガーデンモール印西駐車場(原)。
● 園飲食物や新鮮な野菜の販売、商工業製品紹介など、地元産業の魅力あふれる約 60 ブースが出店。野菜などが当たる輪投げコーナーや、スタンプラリー、ふわふわドームもあります。
● 園農政課振興班(☎内線 374)。

毎年恒例の産業まつり。
会場では、「印西にこんなおいしいものがあったんだ！こんなものも作られているんだ」とわくわくする発見が待っています。
販売ブースでは生産者から直接購入することもできます。11 月
はみんなで、産業まつりへ行きませんか。



日ごろの備えで風水害から身を守る

自分の地域を知ることが重要

風水害は、地形の影響を大きく受ける災害。お住まいの地域の浸水想定などを確認し、危険箇所を把握しておくことが重要です。洪水や土砂の危険箇所は、市が作成した総合防災ブックや市防災ホームページで知ることができるので確認をお願いします。

お持ちですか 印西市総合防災ブック

地震や洪水のハザードマップと併せて災害発生時の注意点や日ごろの備えなどを掲載しています。お持ちでない人は市役所や公共施設で配布しますので、お問い合わせください。

園防災課防災班(☎内線 454)。



広報いんざい 9 月 15 日号 6 ページに掲載した「いんざいの梨」は、印西市の特産品である「梨」の紹介をテーマとしておりましたが、特定の生産者の宣伝ともとれる表現がありました。この記事により、市内の梨生産者様には大変なご迷惑とご心配をおかけしましたことをお詫びいたします。本来の趣旨は印西市は梨生産が盛んであり、梨生産にたずさわる方々の努力により美味しい梨が作られていることを紹介するものでした。このたびの件は、記事の公正さに対する認識の甘さにより生じたもので、その責任は市にあります。今後、市の情報を正確に伝える広報紙として、このようなことがないよう紙面づくりに努めます。 広報広聴課広報広聴班(☎内線 418・419)。

お詫び

北関東から東北を襲った 9 月の集中豪雨をはじめ、近年、異常気象による風水害が多発しています。集中豪雨から身を守るには、日ごろの備えが大切です。

日ごろの備えはいざという時に生きる

避難場所や避難経路の確認、非常持ち出し品の点検といった日ごろの備えは、いざという時の判断や行動に生きてくる重要な防災対策です。避難情報が出てからでは、非常持ち出し品を準備したり落ち着いて避難経路を確認したりする時間はありません。

お知らせ

パート I

講座・催し

本埜公民館まつり

～サークル発表会～

本埜公民館で活動しているサークルのみなさんが、日ごろの活動成果を発表します。

●本埜公民館サークル連絡協議会主催。

10月25日(日)・午前9時～午後4時。

本埜公民館(中根)。

●本埜中・滝野中の吹奏楽発表、子供文化教室(和太鼓・生花・茶道)の発表、もとの保育園・もとの幼稚園・印西市高齢者クラブ本埜支部・里山の会エコモの作品展示、本埜朝一組合による野菜直売など。

本埜公民館(☎972011)。

クリスマスケーキを作ろう

家庭でも簡単に作れるおしゃ

れなケーキを2種類紹介。

11月26日(木)・午後1時～4時。

小林公民館。

市内在住の成人。

定12人。

700円(参加費)。

10月20日(火)・午前9時から、電話または左記窓口まで(先着順)。

小林公民館(☎970003)。

男女共同参画事業

さわやかコミュニケーション講座

「つい言い過ぎてしまう」、「頼まれたら断れない」、「断って嫌われたらどうしよう」。家庭、地域、職場でこんな経験はありませんか。相手も自分も大切に

する「アサーティブネス」の手法を学んで、さわやかコミュニケーション術を身につけましょう。

11月6日(金)、13日(金)・午前10時～正午(全2回、どちらか1回の参加も可)。

中央駅前地域交流館1号館(中央南)。

①聴き上手になるために、②断り上手になるために。

◆講師：馬渡静枝氏(NPO法人ウィメンズカウンセリングちば理事)。

定15人。

無料。

電話またはメールで左記まで(先着順)。

市民活動推進課市民活動支援班(☎内線344・FAX siminka tudou@city.inzai.lg.jp)。

ちば里山カレッジ

里山林の保全再生に加え、自然環境やバイオマス、団体の運営などに必要な知識と技能を、座学とフィールド実習で学びます。

●特定非営利活動法人ちば里山センター主催。

11月7日(土)～平成28年1月23日(土)(全8回)。

千葉市生涯学習センターほか。

定30人(先着順)。

費一般8,000円、学生5,000円。

10月30日(金)までに、電話またはメールで左記へ。

特定非営利活動法人ちば里山センター(☎04381621

スポーツ

青少年長縄とび地区大会

毎年一月に開催される、本大会での予選シード権を賭けた地区大会を開催します。

●青少年相談員連絡協議会主催。

12月6日(日)・午前9時～正午、午後1時～4時、12月13日(日)・午後1時～4時。

1西の原中学校体育館、2本埜公民館多目的ホール。

市内在住の小・中学生10人、15人(縄を回す人も含む)で構成されたチーム。

※学校ごとに日程が異なります。詳しくは、左記の青少年相談員ホームページ参照。

定40チーム。

無料。

11月13日(金)までに、ホームページ(<http://inzai-seishou.com>)から所定の申込用紙をダウンロードし、FAX、メール、または左記まで持参(先着順)。

生涯学習課生涯学習推進班(☎内線543・FAX 0033・naganawatobi-seisyou@city.inzai.lg.jp)。

秋のら・ら・らスポーツ祭

松山下公園でニュースポーツなどの体験会を開催します。

内容は、①ノルディックウォーキング体験、②健康体操、③ニュースポーツ体験(ワンバウンドふらばーるバレーボール、ミニバドミントン)。

11月1日(日)・①(1回目)9時30分～10時30分、②(2回目)11時～正午、③11時～正午、④9

8065・info@chiba-sato.yama.net)。

時30分～正午。

1松山下公園内、23松山下公園総合体育館(浦部)。

市内在住・在勤・在学中、12中学生以上、3小学一年生以上。

定1各回25人程度、230人程度、3無し。

費一人100円(保険代)。

12月30日(金)までに申込用紙(ホームページからダウンロード)に記入し、左記まで電話またはFAX、③当日受け付け。

ワンバウンドふらばーるバレーボール

市内在住、在勤、在学中、中学生以上の審判ができる人。

市内一組2,000円、市外一組2,400円。

11月8日(日)までに、郵送、FAXまたはメールで、住所・氏名・電話番号・参加種目を記入し左記へ。

※市内在勤、在学の方は勤務先または学校名も記入。

市バドミントン部・鳥羽洋志(〒27011345印西市船尾1071、☎/FAX 0359、inzaiado-th@etude.ocn.ne.jp)。

文化ホール情報——☆

クリスマス・ファミリー・コンサート

12/13(日)

0歳のお子さんから入場できる約一時間のクラシック・コンサート。クリスマスにちなんだプログラムで、楽しいお話やお子さんの大好きなリズムカルな曲を交えながら、大人にも聴き応えのある演奏をお届けします。

12/13(日)

2午後2時開演(2回公演で①②は同内容です)。

費一般2,000円、子ども(小学生まで)500円。

※全席指定・障がい者割引有り。※チケットは、各プレイガイドで販売中。文化ホールのみ電話予約受付中。

12月13日(日)・①午前11時開演、

みなさんで存じの、コロケさんによるものまねショーです。新年、年明けは爆笑しよう。似ているだけでなく、独自にアレンジを加えたオリジナルな世界。この面白さをぜひ生でお楽しみください。

平成28年1月23日(土)・①午後2時開演、②午後5時30分開演(2回公演で①②は同内容です)。

文化ホール、イープラス(<http://eplus.jp>)で販売開始。11月25日(水)からは文化ホールで電話予約可。

※チケットは、11月21日(土)から文化ホール、イープラス

1/23(土)

「コロケものまねショー」

費一般5,000円、子ども(高校生まで)4,000円

※全席指定。発売初日のみ一人6枚まで。小学生以上入場可。

※シルバー割引(65歳以上)・障がい者割引有り。

※チケットは、11月21日(土)から文化ホール、イープラス

2270-1327印西市大森2535

※各種割引や詳細は、市ホームページまたは文化ホールへお問い合わせください。

※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

プレイガイド

文化ホール

中央駅前地域交流館

小林公民館

そうふけ公民館

印旛公民館

本埜公民館

文化ホール

270-1327印西市大森2535

※各種割引や詳細は、市ホームページまたは文化ホールへお問い合わせください。

※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

松山下公園陸上競技場

一時利用中止

改修工事のため、次の期間は陸上競技場が利用できません。ご理解とご協力をお願いします。

◆期間：12月1日(火)～平成28年3月31日(木)。

※期間が短縮される場合は、ホームページなどでお知らせします。

生涯学習課振興班(☎8417)。

花壇づくり
参加団体募集

市内全体に四季折々の花が咲き誇る景観を増やし、魅力あるまちづくりを推進するため、市内で花を植栽する活動団体を募集します。
参加団体には、市からプランタ、苗、肥料、培養土を支給します。

- 次のすべてを満たす団体。
- ▶市内在住、在勤、在学者で、花壇づくりに意欲のある3人以上からなる団体。
 - ▶市内で多数の人が鑑賞できる場所に、年間を通して花の植栽管理が行えること。活動場所は、土地の所有者または管理者の承諾を得ていること。
 - ▶活動写真を定期的に市へ提出し、市ホームページなどへ掲載できること。
 - ▶年度末に活動報告書を提出すること。

定 5 団体程度。
申 11 月 30 日(月)(消印有効)までに、必要事項を記入し「花壇づくり活動計画書」と「花壇づくり活動団体名簿」を郵送、メールまたは直接下記窓口まで持参。
※「花壇づくり参加団体募集要領」をふるさとづくり推進課窓口、各支所、出張所、公民館、図書館、コミュニティセンターで配付、市ホームページからダウンロードも可。
※選考は先着順に審査し、可否を決定し、応募者全員に通知。
問ふるさとづくり推進課（〒270 - 1396 印西市大森 2364 - 2・ furusatoka@city.inzai.lg.jp）。



浦部「大六天」の植栽活動

募 集

非常勤職員（幼稚園）

幼稚園補助教諭として担任と協力し、園児の支援を行います。

●勤務時間：週5日29時間以内。
●賃金：時給950円、【幼稚園教諭免許を有する人】時給1,100円。

申 10月30日(金)までに左記までお問い合わせください。
問 学務課学務班（☎内線522）。

保育園で働きたい人のための
就労支援研修会

保育士資格を持っていて保育園で働いてみたいけれど、「保育現場を長く離れ、働くことに

不安がある」「保育園の現状が分からない」「などと思っ



ている人に対して、安心して保育園で働くための就労支援研修会を開催します。

実際の保育の現場を見たり、現場の声などに触れることで、不安や疑問を払拭し、保育園での就労を応援します。

申 10月30日(金)・午前10時～正午。
場 高花保育園。

問 保育士の資格を有し、市立保育園での就労を希望される人、または検討してみたい人。
定 20人程度。
申 事前に電話で左記まで（先着順）。

問 保育課保育班（☎内線223）。

健 康

地区健康推進員活動

◆ベビーとママのティー
ルーム

子育て中のママがほっと一息できるような場を提供します。

地区健康推進員が作る簡単なおやつとお茶を楽しみながら、ママ同士でおしゃべりしましょう。

申 11月12日(木)・午前10時～11時30分。
場 ふれあい文化館(原)。
問 1歳6カ月くらいまでの子と保護者。日中お孫さんのお守りをしている祖父母の参加も可。

定 20組。

問 無料。
他 お子さんの飲み物、おむつなどを持参。
申 事前に電話または左記窓口まで（先着順）。

問 本笠保健センター（☎97111）。

◆ウォーキング習慣を生かして
松山下公園コースを歩こう

松山下公園から浦部川に沿い、泉倉寺を経て、田園風景の中を約3km歩きます。

泉倉寺では、ご住職からお話を伺います。また国指定の重要文化財「宝珠院観音堂」を見学します。

申 11月17日(火)・午前9時～正午。
場 松山下公園総合体育館前集合(浦部)。
問 写真で見る松山下公園コース。

問 一般（幼児は保護者同伴）。
定 20人。

問 無料。
他 歩きやすい服装で靴、飲み物、タオル、雨具を持参。
申 事前に左記へ（先着順）。

問 本笠保健センター。

市民健康講演会

●印旛郡市歯科医師会主催。

申 11月15日(日)・午後2時～4時。
場 成田市芸術文化センター3階。

問 テーマ「子どもの食べる機能の発達を支援するために」。
◆講師：田村文彦氏（日本歯科大学教授・口腔リハビリテーション多摩クリニック口腔リハビリテーション科科長）。

問 印旛郡内に在住、在勤の人。
定 300人。
問 無料。

申 11月6日(金)までに氏名、住所、電話番号、FAX番号を記入し、FAXまたはメールで左記まで（事前申込優先、当日参加可）。

問 印旛郡市歯科医師会（☎271894・FAX271896・ a1894@yo.rim.or.jp）。

印旛高校跡地認定こども園
設置運営事業者を公募

市では、JR木下駅圏に設置している公立幼稚園（大森幼稚園）、公立保育園（大森保育園・木下保育園）を統合し、

印旛高校跡地に新たに民設民営による幼保連携型認定こども園の整備（平成29年4月開園予定）を計画しています。

当施設設置・運営を行う民間事業者（学校法人、社会福祉法人に限る）を公募します。

申 10月15日(木)～11月16日(月)。
問 保育課保育班（☎内線221）。

東京電機大学

参加無料

マイペースパソコン塾

東京電機大学の学生によるマイペースパソコン塾を開催します。
東京電機大学の学生と地域住民とのパソコンを通じた交流と、パソコン初心者の技術の向上を目的に実施します。
マイペースパソコン塾は、自由参加型で自由に入退室でき、個々のパソコン操作の課題に対して先生（学生）たちが優しく相談に乗ってくれます。ぜひこの機会に、パソコン技術の向上を目指しませんか。
申 開催日時… 11月7日(土)、14日(土)、28日(土)、12月5日(土)、12日(土)・いずれも午前10時～正午、午後1時～4時。
場 中央公民館（大森）。定 15人。
他 パソコンを持参（インターネットの接続、印刷はできません）。
申 当日会場で（先着順）。満席の場合は先に入場している人の退出をお待ちいただきます。
問 中央公民館（☎2911）。

順天堂大学公開講座

参加無料

筋力アップで生涯を幸福に

基礎からじっくり学びたい人向けに、加齢による筋肉の変化やその予防法を学びます。
※Aコース（講義・60分）。
◆講師…町田修一氏（スポーツ健康科学研究科准教授）、吉原利典氏（研究推進支援センター特任助教）。
申 11月1日(日)・午前10時～11時（予定）。
場 順天堂大学さくらキャンパス2号館21番教室。
定 200人。
申 不要。
問 運動生理学研究室・関谷、中潟、尾崎（☎991001・内線312）。
※問い合わせは午前10時～午後4時（月曜、水曜、木曜日）。

美しい街をつくるため

市内全域で、歩行喫煙、ポイ捨てなどを禁止しています。一人ひとりがモラルの向上をはかり、マナーとして定着するようご協力をお願いします。

お知らせ

パート II

福祉

共同募金助成特別医療講習会

【開催】12月12日(土)・正午～午後4時。
【会場】ホテルプラザ菜の花(千葉市)。
【講師】渡邊敏氏(千葉徳洲会病院緩和ケア内科部長)。
【テーマ】「緩和医療のすべて」。
【体験発表】発表者：弘山知直氏(千葉県オストミー協会)、テーマ「度重なるがん体験を経てなお生き抜く術」。

【補装具展示相談】正午～午後1時の間と休憩時間。

【オストミイトと家族、医療関係従事者、行政の担当職員、地域保健所、介護施設職員ほか。費無料。

【千葉県オストミー協会(☎043-309-7571)。

※月曜、火曜、金曜日の午前10時～午後5時。

印西市デイケアクラブ

心のいずみ

市では心の病気で悩んでいる人が集まり、創作活動・軽スポーツ・調理などを行うデイケアクラブを実施しています。

【毎月第1、2、3、4金曜日・午前10時～正午(第4金曜日は午後1時まで)。

【総合福祉センター(第1、2金曜日)、松山下公園(第3金曜日)、高花老人福祉センター(第4金曜日)。

【心の病気で悩んでいる人と家族。事前(左記まで)。

【障がい福祉課障がい支援班(☎内線268)。

障がい福祉 巡回相談

障がい福祉サービスの利用相談や悩みに相談員が応じます。

【場所は右下表のとおり。

【申いんば障害者相談センター

手話で話してみませんか？
～手話講習会～



初心者の人を対象にした全4回講座です。聞こえない人と簡単な会話ができるまでを目指します。手話を体験してコミュニケーション力を身につけませんか？

【時】11月14日(土)、21日(土)、28日(土)、12月5日(土)いずれも午前10時～正午。

【場】そうふけ公民館視聴覚室、会議室(原)。

◆講師…印西市聴覚障害者協会。

【対】市内在住、在勤、在学の中学生以上。

【定】15人。【費】無料。

【申】10月15日(木)から、電話またはFAXで下記まで(先着順)。

【問】障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線269、FAX ☎0381)。

日時	会場
第1・3火曜日 (祝日の場合は無し)・午前10時～正午	印旛支所 1階 相談室 (美瀬)
第2・4火曜日(祝日の場合は無し)・午前10時～正午	本埜支所 1階 相談室 (笠神)

※祝日の場合は無し。

介護予防・動いて！認知症予防

運動しながら、認知症予防に向けた頭の体操や、認知症、口腔機能、栄養講座を行います。

【平成28年1月～3月の毎週金曜日・午後2時間程度(10回コース)。

【場】中央老人福祉センター(竹袋)。

【対】市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者を除く)。

【定】40人。※新規申込者を優先。

【申】11月5日(木)～30日(月)までに電話、または左記窓口まで。

【問】高齢者福祉課生きがい支援班(☎内線271・272)。

千葉県里親大会

さまざまな事情から家庭で暮らせない子どもたちを、家庭的な環境で養育する、里親の役割と意義について考えませんか。

【開催】10月17日(土)・午後1時～4時。

【会場】ホテルプラザ菜の花(千葉市)。

【講演】テーマ「要保護児童の虐待環境とその影響―多重逆境の子どもたち」。

◆講師…池上和子(全国里親会主任研究員)。

【定】100人。

【申】事前に申込用紙をFAXまたはメールで千葉県里親家庭支援センターへ(先着順)。

※申込用紙が必要な人は、FAXまたはメールで千葉県里親家庭支援センターへ(FAX 047-373-1106、☎fosteria

都市

住宅・建築物耐震改修促進事業補助制度

市では、建物の耐震診断などを行う場合に費用の一部に補助金を交付します。

【11月末日まで(補助金申請額の合計が予算額を超えた時点で締切りとなります)。

【対象建築物・事業】市内の築後10年以上が経過する建物の耐震診断(現地調査を行わない簡易診断も対象)、耐震改修設計、耐震改修工事。

※事業の実施は建物の規模・構造・用途に適応した専門の建築士に依頼する必要があります。

【対象者】補助の対象となる建物の所有者(マンションなどの共有部分は、区分所有者の団体の管理者、または管理組合法人の理事)。

農業

シイタケ(露地栽培)生産者のみなさんへ

市では現在も原木シイタケ(露地栽培)の出荷制限が続いており、販売することはできません。原木シイタケの出荷制限の解除は、市内全域の解除ではなく、解除条件を満たした生産者の一部解除となります。販売を希望する生産者は、左記までご連絡ください。

※購入者は安全のため、必ず市から出荷可能証明書が交付された生産者から購入してください。

【問】農政課農政班(☎内線371)。

成田一日合同行政相談所

総務省では、毎年10月の1週間を「行政相談週間」と定めています。千葉行政評価事務所では、この行政相談週間の行事の一環として、成田一日合同行政相談所を開設します。

【時】10月30日(金)・午後1時～4時(受け付け3時30分まで)。

【場】成田市役所1階ロビー(成田市花崎町760)。

【内】登記、年金、税金など行政機関が行う手続きや振り込め詐欺に関することのほか、相続、離婚、多重債務などの無料法律相談(予約不要)も行います。

【問】成田市市民生活部市民協働課市民相談室(☎☎1507)、総務省千葉行政評価事務所行政相談課(☎043-244-1100)。

※法律相談などは、相談者が多い場合、早期に受け付けを終了する場合があります。

TEGA スタンプラリー

いんザイ君ぬいぐるみが当たるかも!?

印西市、柏市、我孫子市では三市共同で手賀沼・手賀川周辺の観光スポットを巡るスタンプラリーを実施中です。今回、印西市からの景品にかわいい「いんザイ君ぬいぐるみ」(高さ約25cm)が新たに追加されました。ぜひご参加ください。

●台紙配布場所(市内)…印西市役所、中央公民館、松山下公園総合体育館、印西市観光情報館など。

●スタンプポイント…4ゾーン、16カ所(市内は中央公民館、松山下公園総合体育館、印西市観光情報館、厳島神社の4カ所)。

●実施期間…12月1日(火)まで。

※スタンプポイントに設置してある応募BOXに投函、または郵送で応募してください。応募は一人1通に限ります。郵送での応募は12月8日(火)消印有効。厳島神社には応募BOXを設置していません。景品詳細は台紙で確認してください。

【問】経済政策課地域資源振興班(☎内線351、352)。



実際の景品に
印鑑は付属しません

消防フェスタ
君も1日ファイヤーマン

消防士の仕事を見て、聞いて、感じてく
ださい。年に一度の祭典、ぜひ遊びに来
てください。

時 11 月 15 日 (日)・午前 10 時～午後 3 時。
場 印西西消防署 (大塚)。

内 消防車や救急車の乗車体験、はしご車
搭乗体験、隊員による訓練披露、天ぷら油
火災の消火実験など。

問 印西西消防署予防係 (☎47 0119)。



廃棄物の野外焼却行為(いわ
ゆる野焼き)は、廃棄物処理法
により禁止されています。
廃棄物を焼却する場合は、法
令に定められた構造基準を満
たした焼却施設で、処理基準に
従って行う必要があります。
平成14年12月1日からは、施
設規模の大小を問わず、全ての
廃棄物焼却炉の構造基準が強化
され、この基準を満たしていな



無許可の野焼きはしない、させない

い焼却炉や一般家庭の簡
易なごみ焼却炉などは使
用が禁止されています。
焼却炉を設置する場合
は、規模などにより「廃棄
物処理法」、「千葉県廃棄物
の処理の適正化等に関す
る条例」に基づき許可が必
要になる場合があります。
問 印旛地域振興事務所(☎
043-483-1138)。
●焼却禁止の例外
どんと焼き、農業者によ
るあぜ草・稲わらなど(廃
ビニールなどを除く)の焼
却、林業の下打ち枝の焼却、水
産業の魚網についたごみ(海藻
、流木など)の焼却、たき火
、キャンプファイヤーなどは、直
接罰則の対象となりませんが、
生活環境の保全上支障を与える
場合は、処理基準違反として改
善命令や行政指導の対象となる
ことがあります。
問 クリーン推進課不法投棄対策
班(☎内線385)。

一部の例外規定を除き
野焼きは法律で禁止されています

そ
のほか

印旛ふれあい秋まつり

「印旛ふれあい秋まつり」は、
今年で11回目を迎えます。
問 11月3日(祝)・午前9時～午後
2時(小雨決行・荒天時は中止)。
場 印旛中央公園多目的広場(瀬
戸)。
内 地域内で生産される農産物や
商工業製品などの展示販売、各
出演団体による飲食物の模擬店、
フリーマーケットの出店、子ど
もたちが楽しめるゲームや抽選
会など。
問 印旛ふれあい秋まつり実行委
員会・実行委員長桜井正夫(☎
99 0577)。

千葉県最低賃金の改正

時間額817円に

10月1日から、従来より19円
引き上げられ、時間額817円
に改正されました。
問 千葉労働局労働基準部賃金室
(☎043-221-2328)。

これだけは知っておきたい！

シニア世代の生活設計

シニア世代の生活設計に欠か
せない財産管理・年金・医療費
などについて、分かりやすく解
説します。
問 11月17日(火)・午後2時～4時。
場 中央駅前地域交流館2号館
(中央南)。

◆講師：黒田千鶴子氏(千葉県
金融広報委員会金融広報アドバ
イザー)。
定 30人。
費 無料。
問 電話またはメールで左記まで
(先着順)。

ごみの分別大事典シリーズ H27-⑥

10 月は環境省が定める 3R 推進月間

「3R」とは、リデュース(Reduce：発生抑制)…ごみになるものを減
らす、リユース(Reuse：再使用)…何度も繰り返し使う、リサイクル
(Recycle：再生利用)…ごみを資源として再利用する、の3つの頭文字
を取ったものです。

市では、3R 推進のため、町内会や小学校などに伺ってごみの分別方法
や減量化などについての出前講座を実施しています。各団体代表者で、
講座を希望する人は、ぜひご連絡ください。

「3R」について一緒に考えてみませんか。



クリーンアドバイザーによる、小学校での出前講座の様子

献 血

みなさんのあたたかい善意を心からお待ちしています。

時 11 月 7 日(土)・午前 10 時～11 時 45 分・午後 1 時～2 時 30 分。

場 ビッグホップガーデンモール印西(原)。

※安全な血液供給のため献血条件などがありますので、お問い合わせ
せは下記にお願いします。

問 健康増進課(中央保健センター内)(☎42 5595)/千葉県赤十字血
液センター推進課(☎047-457-9927)。



献血推進キャラ
けんけつちゃん

ミニ・ガイド

■散策会「山茶花の花咲く中」

小金中野牧とつこめ跡の見学
と雛子水湧水地を巡ります。

問 11月6日(金)・午前9時30分～
午後3時30分。
場 新京成初富駅集合・東武野田
線鎌ヶ谷駅解散(鎌ヶ谷市)。

※どなたでも。
定 30人程度。
費 100円(保険料)。
他 飲み物、弁当は必須、双眼鏡。
申 事前に左記へ。

問 印西ウエットランドガイド・
阿部(☎47 1455)。
■健康体操無料体験
背中美人を目指しましょう。
問 ①10月21日(水)・午後1時15分
～2時45分、②27日(火)・午後7
時30分～9時。
場 松山下運動公園(浦部)。
※おおむね40歳以上。
※他上履き、飲み物を持参。
申 事前に左記へ。

問 桜井(☎090-2527-
3945)。
■印西ウインドアンサンブル
「ニータウンコンサート」
問 10月25日(日)・午後1時30分。
場 中央駅前地域交流館(中央南)。
内 ディズニーマ映画「ファンタジ
ア」、セドナほか。
◆指揮：三橋慶明氏。
定 300人程度。
費 無料。
問 印西ウインドアンサンブル事
務局・ひらやえ(☎04-71
87-1415)。

■松野迅ヴァイオリンリサ
イタル「カザルスへのオ
マージュ」
問 12月5日(土)・午後1時30分。
場 文化ホール(大森)。

◆出演：松野迅(ヴァイオリン

とお話)、曾我尚江(ピアノ)、
榎田まさし(ピアノ)。

因カザルス・鳥の歌ほか。

費 一般2,800円、小中高生
500円(全席自由)。

問 吉田(☎/FAX42 3868)。

■スポーツダンス中央初級
会員募集
社交ダンスを踊りましょう。
問 毎週土曜日・午後1時～3時。
場 船穂コミュニティセンター(船尾)。
費 入会金1,000円、月額
3,000円。
申 事前に左記へ。
問 大出(☎46 0298)。
※電話は午前10時までと午後5
時以降。

■クリーン推進運動・別所谷
津公園園路のごみ拾い
問 11月1日(日)・午前9時30分～
11時30分。
場 牧の原地域交流センター駐車
場(牧の原)。
※どなたでも。
他 作業できる靴で長スボン、長
袖で参加。
申 事前に住所、氏名(子どもは
年齢)、電話番号を電話、または
メールで左記へ。

問 亀成川を愛する会・事務局(☎
080-3594-6267・
kamenarilove@yahoo.
co.jp)。
■西の原フリーマーケット
問 11月1日(日)・午前10時～午後
3時。
場 西の原公園。
定 50店舗。
費 1,000円(参加費)。
申 事前に電話、または左記ホーム
ページから申し込み(当日受付可)。
問 (一)エコリユース(☎03-3
263-1899・http://
ecoreuse.allheart-jp.org
/・info@ecoreuse.allhe
art-jp.org)。

文芸コーナー

短歌

俳句

加藤恵美子選

田口 三石選

孫たちとミニトマト摘みしたる庭今日は夫と紫蘇を刈りをり
担当の地域の役に奮闘す自らの為思ひを込めて
亡き義姉の化身なりしか赤とんぼ兄の掌に憩ひて飛びたつ
稲穂の香まじれる風とまだ暑き日差し背に受け畦道を行く
甘えたる子猫の感触残りゐて亡きあとのこのさみしさよ

滝野 小原久美子
小倉台 小澤美美子
小林浅間 前田千代子
小林大門下 品村 葉子
大森 馬場世知子

滝野 田波 章子
大森 山口 彩子
小倉台 山田 明
竜腹寺 五十嵐栄子
小倉台 田中孝二郎

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。



広報レポーター：
深堀 哲夫 (内野)

いんざいの『お米』



大型の機械がずらりと並びます

印西市は、米の生産量が約 14,300t で県内で 7 番目。約 3,500 世帯の農家が米作りを行う地であることをご存じですか。

そこで市が作成した防災ブックを広げて立体図をイメージしてみました。

国道 464 号を中心とする地形がもつこり盛り上がり、市の北側に位置する「手賀沼」

「利根川」、市の東側を取り巻く「北印旛沼」、南側に伸びる「西印旛沼」により、陸中心の部分と水中心の部分に 2 分されていることが分かります。

私たちは水の恩恵、土の恩恵を印西の地で享受してきました。そうして今、豊作の秋。

「利根川」、市の東側を取り巻く「北印旛沼」、南側に伸びる「西印旛沼」により、陸中心の部分と水中心の部分に 2 分されていることが分かります。

私たちは水の恩恵、土の恩恵を印西の地で享受してきました。そうして今、豊作の秋。



風に揺れる黄金の波

機械化といっても、代々受け継がれてきた土地と先人の知恵があつてこそ。市の三方を水辺に囲まれ豊かな水で育ついんざいの米。市内の各地域で農家のみなさんが美味しい米作りに精を出していることを知り、一口ひとくちを味わいながらご飯を楽しもうと思ひます。

量が減ったり、害虫やカビが発生するそうで、こうした難問には受け継がれた知恵や工夫で乗り越えているそうです。

この地はかつて「田植えがあつて秋が無い」と言われ続けた地域。周辺の河川から水が入り込み収穫目前の稲が流されることもあつたとか。しかし、水害問題に取り組んだ先人の努力により治水が進み、今では豊かな水田地帯になったとのこと。

ほっとレポート



広報レポーター：中谷 久美好 (内野)

本埜中学校で稲刈り実習が行われました。ゴールデンウィーク明けに田植えをした稲が順調に育ち、待ちに待った収穫の日です。一年生計 20 人は、長靴に軍手、ジャージといったスタイル。今回も農家の村越さんをはじめ、地元のみなさんがサポートしてくださいます。

「今まで、隣の子や自分の手を刈らないよう、慌てずにやること」「ママシがいたら、大声で知らせること」など諸注意を聞き、一人ひとりにかが配られ、作業開始です。

片手で稲の束をつかみ、そ



自分たちの手で収穫



みんなで刈ったわらを運びます

これまで刈った稲の束をコンバインの刃の部分に差し込み、脱穀する作業が大変だからだと分かりました。そして、脱穀後の稲の束を乾燥させてわら細工に利用するので、きれいなわらを作るには、今まで刈りとする作業も大切なのだ。しめ縄やクリスマスリース作りといったわら細工も、地元のみなさんが指導されるとか。

よく考えられたカリキュラムだなと感じました。

稲刈り後、「慣れてきたら簡単に稲を刈れるようになり、気持ち良かった」と山本美裕さん。遠藤友宏さんは「初めてだったので、刈るのが難しかった」と感想を話してくれました。

空には鳥たちが飛び交い、こぼれ落ちたもみや虫を探しています。やわらかな秋の日差しの下、機械の無い時代の収穫がいかにか大変だったかに思いをはせるひとときとなりました。

今年の収穫は、約 300 キロ。新米は、11 月に行われる「収穫祭」でカレーライスにして味わい、さらに 2 年生で行くキャンプの時にも持参するとか。想像し



村越さん(左上)と地元笠神のみなさん

リサイクル情報広場

掲載情報は 9 月 13 日現在

■クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずります情報

- ①スキー板・ストック・スキー靴②ガラスケース入りわらべ人形③ひな人形(7 段)④五月人形

◆さがしています情報

- ①補聴器②木刈小学校体操服上下③しおん幼稚園女子制服④鋳物製の羽釜⑤スピードローニング初級(16 巻)テキスト付⑥布佐台幼稚園男子夏制服

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

毎月 5 日は「ノーレジ袋デー」です。
お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

